

第九卷

私の夢は無価値であり、私の計画はゴミに等しく、私の目標達成は不可能である。

もし、行動が伴わなければ……。

私は、今、ただちに行動する。

地図は、いかに精密であろうとも、地図自身が、その持ち主を一インチたりとも運ぶことはできない。法律書が、いかに公正に書かれてあつたとしても、法律書自身が、一件たりとも犯罪を防いだことはない。私の持っている巻物でさえ、そのままでは一ペニーも稼ぎはしないし、喝采かつさいの言葉ひとつを生みだすわけでもない。

行動、これのみが可能への点火材へ火をつける。地図も法律書も、この巻物も、私の夢も、計画も、目標も、これあってはじめて、命を吹きこまれ、動きだす。行動こそ、成功への栄養剤となる食べ物であり、飲み物である。

私は、今、ただちに行動する。

私の引きのばしの行為は、私にためらいや恐怖感を生じさせる。だが、今や、私は知った。この、ためらいや恐怖感を克服する秘訣……。『考える暇なく、ただちに行動すること』、これは過去の勇気ある人びとの、心からでた真実の言葉である。

今や、私は知った。恐怖を征服するには、私はためらうことなく、つねに行動を起こすこと。そうすれば、恐怖による私の胸の鼓動も、おのずから静まってゆくことを。行動こそが、恐怖というライオンを、蟻という平静さに変えてしまう魔法なのである。

私は、今、ただちに行動する。

これより、私は、ホタルの生き方を教訓として生きよう。ホタルは飛んでいるとき、身より光を放つ。私は行動しているとき、昼間の陽光の下でも輝いて見えるほどの光を、自分の身より放つのだ。

私は、チョウのようにはなるまい。花の上で羽を休めているチョウは、花の慈悲にすがって生きているのだ。私はホタルのように生きて、私の光は、世界を照らすのだ。

私は、今、ただちに行動する。

私は、今日なすべきことは今日やる。それを明日に持ちこまない。なぜなら、私にとって、明日という日はないからである。たとえ結果として、幸福や成功がもたらされなくても、私は行動することをやめない。何も行動せずに、現状にもがいているくらいなら、むしろ行動して失敗するほうがマシである。

事実、行動によって、必ずしも果実をもぐことはできないかもしれない。だが、行動しなければ、すべての果実はつるについたまま腐くそってしまうだろう。

私は、今、ただちに行動する。

私は、今、ただちに行動する。私は、今、ただちに行動する。私は、今、ただちに行動する。

これより、私は、この言葉をくり返し、くり返し、唱となえる。毎時間、毎日、欠かすことなく、何回も唱となえる。やがて、それは、呼吸のように私の習慣の一部になり、それにつづく行動は、まぶたの動きのように本能的に反応するようになる。

この言葉をくり返すことによって、私は、自分の心を整え、成功するために必要なすべての行動をとれるようになる。この言葉をくり返すことによって、私は、自分の心を整え、失敗者が避^さけてしまう、すべてへの「挑戦」という行為へ、立ちむかう心の準備ができる。

私は、今、ただちに行動する。

私は、何回も、何回も、何回も、この言葉をくり返す。

私は、目を覚^さましたときに、この言葉を唱^{とな}え、失敗者がもう一時間眠^なっている間に、ベツドから飛び起きる。

私は、今、ただちに行動する。

市場へ入るやいなや、この言葉を唱^{とな}える。そして、失敗者が、「断^たわられるかもしれない」とためらっている顧客^{こきやく}に、ただちに立ちむかう。

私は、今、ただちに行動する。

閉ざされたドアの前に立つとき、私は、この言葉を唱える。そして、失敗者が、恐れおののいている間に、そのドアを叩く。

私は、今、ただちに行動する。

誘惑に出会ったら、私は、この言葉を唱え、ただちにその場を立ち去る。

私は、今、ただちに行動する。

今日は、もう、ここらで切りあげ、あとは明日にしようか、という思いに駆られたとき、私は、この言葉を唱え、ただちにもう一品だけ売ろうと試みる。

私は、今、ただちに行動する。

市場において、私が評価されるのは、私の行動による結果のみである。私は、自分の価値を増加させるために、自分の行動を増加させねばならない。

私は、失敗者が恐れて歩かない所を歩く。私は、失敗者が休もうと思つてるときに働く。

失敗者が沈黙しているときに、私は話しかける。失敗者が、一人の大口おおくちの顧客こきやくを狙ねらっているとき、私は、金高きんだかは低くても、確実に買ってくれる十人の顧客のもとを訪問する。失敗者が、手遅ておくれだと嘆なげく前に、私は、すでにそれを成し終えている。

私は、今、ただちに行動する。

なぜなら、今が私のすべてだからだ。

明日は、怠なまけ者が予約した日である。私は怠なまけ者ではない。明日は悪人が善人になる日である。私は悪人ではない。明日は弱者が強者になる日である。私は弱者ではない。明日は失敗者が成功する日である。私は失敗者ではない。

私は、今、ただちに行動する。

ライオンは、飢うえれば食う。鷲わしは喉のどが乾かわけば飲む。行動しなければ、死んでしまうからだ。私は、成功に飢うえている。私は、幸せと心の安らぎに乾かわいている。もし、行動しなければ、私は、失敗、悲惨ひきさん、不眠の人生の中で、死んでしまうにちがいない。

私は、自分に命令する。そして、私は自分の命令に従うのだ。

私は、今、ただちに行動する。

成功は、私を待ってはくれない。ぐずぐずしていると、彼女は、他の男と婚約してしまうかもしれない。そうになったら、成功の機会は永遠に去ってしまう。

今こそ、その時である。こここそ、その場所である。そして、私こそ、それを受けとるべき人物である。

私は、今、ただちに行動する。